

箕郷地域審議会『勉強会』（平成25年10月18日実施）質疑一覧表

箕郷地域の事業推進状況についての質疑

事業名	No.	質 疑	回 答
箕輪小を除く2小学校の給食室設置について	1	箕輪小学校は今年度から校舎改築の調査や設計が進められ、併せて給食室も設置していくとの報告を受けているが、箕郷地域の他の2つの小学校についてはどのくらい先の時期を考えているのか。	市内には現在4つの給食センターがあるが、今後の自校方式への移行については、給食センターの老朽化や校舎改築を考慮しながらすすめることを基本としており、全市的な視点から今後研究していきたいと考えている。 (教育総務課長)
	2	【要 望】 箕輪小学校の改築について、ご存じのように校舎自体のゆがみとか、老朽化とか、それらに伴う危険性などは、子どもたちにとっては毎日のことであるので、なるべく早く建築をお願いしたい。	

箕郷地域審議会『勉強会』（平成25年10月18日実施）質疑一覧表

その他についての質疑

事業名	No.	質 疑	回 答
有害鳥獣駆除について	1	ドバト、カラスなどの駆除は年に数回程度実施されているが、イノシシなどの駆除は行っているのか。駆除を行っている場合は、どのくらいの頻度で行っているのか。	<p>有害鳥獣捕獲対策については、本市の重点施策と位置づけ、対策を実施している。</p> <p>電気柵等の設置事業や、イノシシ等に対する捕獲について補助金を交付している。</p> <p>本年度の新規事業として、野生鳥獣が出没しづらい環境を整える「里山元気再生事業」が始まったが、これは、放置された竹やぶを伐採整備し、イノシシ等の野生鳥獣の棲家や隠れ家をなくして有害鳥獣を里山に寄せ付けないようにするものであり、箕郷地域でも4件の実施が決まっている。</p> <p>箕郷地域の捕獲対策としては、群馬中央猟友会と年間委託をして、管内の農林作物等に被害を及ぼすおそれのある有害鳥獣の捕獲をお願いしている。</p> <p>昨年度の箕郷地域のカラスやイノシシ等の有害鳥獣捕獲の実績は、カラスが110羽、ドバトが69羽、カモが90羽、スズメ76羽、イノシシが28頭、ハクビシン2頭、アライグマ4頭、タヌキ9頭となっている。</p> <p>本年度の状況としては、9月末までの状況であるが、カラス112羽、ドバト54羽、カモ49羽、イノシシ7</p>

事業名	No.	質 疑	回 答
			<p>頭、ハクビシン22頭、アライグマ5頭、タヌキ17頭、アナグマ2頭である。</p> <p>昨年と比較すると、鳥についてはスズメが減っており、獣については、イノシシは昨年度の28頭から7頭と大きく減少しているが、ハクビシンやタヌキ、アライグマが増えている。</p> <p>有害鳥獣の捕獲期間であるが、イノシシについては猟期(11月15日から2月15日)を除き、わな猟(檻の設置やワイヤートラップ)は1年中、銃器使用については春と冬に2日間ずつ実施している。</p> <p>このように捕獲・防除の対策はしているが、特にイノシシについては、昨年あたりから山間部のみでなく住宅地付近でも目撃情報が寄せられ、その都度現場調査を行い、猟友会ともよく連絡をとり、出没した付近にわな等の設置を講じているが、なかなか目撃されたと思われるイノシシの捕獲には至っていない。</p> <p>農作物の被害も困るが、人的被害が発生しては取り返しが見つからないので、猟友会と一致協力して捕獲にあたっていく。</p> <p>(産業課長)</p>

事業名	No.	質 疑	回 答
ふれあい公園芝生広場のスポーツ広場としての開放について	2	箕郷地域にはスポーツの会場として総合運動公園があるが、それに加えて、ふれあい公園の芝生広場をスポーツ広場として開放できないか。	現在の芝生広場は、芝生の中を自由に歩いたり、お年寄りがグラウンドゴルフの練習をしたりと、住民に広く親しまれている。また、生涯スポーツの場として週に3、4日ほど、芝生広場を開放して行事などが行われており、決してスポーツを全然行っていないということではない。ただし、野球やサッカーなどの激しいスポーツということになると、芝生の管理が行き届かなくなるため、現在の状況が維持できなくなるなど、難しい部分が出てきてしまう。今後も住民の憩いの場、生涯スポーツの場として、芝生広場をご利用いただきたい。 (建設課長)

事業名	No.	質 疑	回 答
テニスコートの建設について	4	<p>【要 望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・箕郷地域はテニス界の英雄である清水善造の出身地である。また、スポーツ少年団ではソフトテニス盛んであり、箕郷中学校テニス部も県大会の常連校である。高崎市にも県大会クラスの大会を開催できるスポーツ施設群のひとつであるテニスコートの設置は必要と考える。中でも、箕郷地域は高崎市のテニスのメッカとしてふさわしい場所であると思うので、ぜひ、建設をお願いしたい。 ・併せて全国から箕郷地域を訪れやすいように高速交通網を活用したアクセス道路の検討をしていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・箕郷地域は多くの有名なアスリートを輩出している地域であり、中でも清水善造氏は、そのフェアプレーの精神が今でも世界中で語り継がれるほどである。現在、本市のテニスコートの数は、9カ所、58面で、規模の一番大きなものは上並榎庭球場の16面、箕郷地域の総合運動公園の中にも8面がある。テニスの競技団体や愛好者の皆さんから、大きな大会の開催が可能なテニスコートを造ってほしいという要望がこれまでも出されている。清水善造氏の出生地に、国際大会や国体などの大きな大会を開催できるテニスコートができるということは、話題性、物語性から考えても素晴らしいことであるが、実現するためには、広大な面積の土地を確保するとか、農振地域をどうするかなど、さまざまな課題がある。市全体でスポーツ施設の整備について優先順位を定めながら、検討していきたいと考えている。 <p>(スポーツ課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「高速交通網を活用したアクセス道路の検討を」との要望については、西毛広幹道についてのお話ではないかと思う。西毛広幹道は、県が進める事業で、総延長27.8kmで前橋、高崎、安中、富岡の4市を結びつ

事業名	No.	質 疑	回 答
			<p>いている。このようなことから、高速道路網の活用を視野に入れ、テニスコートの建設計画に併せて関係機関と協議をしながら、高速交通網を活用するアクセス道路の検討をしていきたいと考えている。</p> <p>(建設課長)</p>

事業名	No.	質 疑	回 答
梅まつり駐車場の有効利用について	5	<p>【要 望】 善地地区にある梅まつり駐車場広場は、梅まつりの時期以外では利用されていないように思われる。当地は、以前野球グラウンドとしての機能を持たせる話があったと聞いているが、梅まつり駐車場として利用していない時期には是非多目的グラウンドとして有効利用させていただきたい。車郷小地区ではスポーツ等の会場としては小学校の校庭しかなく、ソフトボール大会をしている町内会などでは、場所の確保に苦慮している。地域住民の交流の場としても利用できれば、より一層の有効活用ができるものと思われる。</p>	<p>箕郷地域の「梅まつり」は今年26回目を迎え、約10万本の白梅・紅梅が2月下旬から3月下旬に咲き誇り、たくさんの観光客が訪れ、その花と香りを楽しんでいただける人気行事として箕郷地域に根付いている。</p> <p>善地地区の梅公園善地駐車場は、現在のところ梅まつり期間は梅まつり専用の駐車場とし、梅まつり開催期間以外は、関係住民の生活の向上及び観光振興のために使用し、その他の用途には使用しないものとして「うめの里をつくる会」に管理をお願いしている。</p> <p>それにもとづき、年間を通して、善地地区で草刈作業や植栽作業、展望台の維持管理等を実施し、関係住民の散歩コースや観光客の駐車場として利用できるよう管理していただいている。</p> <p>ご要望のスポーツ等の会場としての利用は、「関係住民の生活の向上及び観光振興」の用途に該当すると思われるので、管理している地元皆様のご理解をいただける範囲で、有効に活用していただけるものと考えている。</p> <p>(産業課長)</p>